

障害のある子どもの合理的配慮を考える集い —保護者の学校つきそいを中心に—

障害のある子どもが学校教育を受けるにあたって

学校や教育委員会が保護者に付き添いを求めることがあります。

保護者が子どもに付き添うという事は、合理的配慮の提供が不十分であることを物語っています。

保護者が付き添いをした結果

家族全体に体力的、精神的、そして経済的にも悪影響を与えている実態があります。

子どもにとっても、悪い影響を与えます

学校に親がいることで、子どもの自立を阻害することになりかねません。

周りにも、障害のある子はいつまでも親が面倒を見ないといけないという誤った価値観を植え付けてしまいます。

共に学ぶための合理的配慮が提供される学校教育を目指して

障害があっても共に学ぶための合理的配慮が提供される学校教育を目指すことを目的に

この問題を国会議員の方々に広く訴えるため「考える集い」を開催します。

●2017年 **5月11日**（木）12時～16時（予定）

●参議院議員会館 101 会議室（東京都千代田区永田町2丁目1-1）

●参加申し込み法：下記ウェブフォームからお申し込み下さい。

▶参加申し込みウェブフォーム <https://goo.gl/PeQ003>

●申込み締切：5月5日（金）

●情報保障：手話通訳、パソコン要約筆記

テキストデータ事前配布（前日までにご連絡ください）

資料代

500円

◆主催：

特定非営利活動法人 DPI（障害者インターナショナル）日本会議
障害のある子どもの合理的配慮を考える集い実行委員会

■プログラム

開会：主催者挨拶、協力団体挨拶、国会議員挨拶（随時）

報告・シンポジウム（事情により変更の可能性があります）

○特別報告（関係国会議員 調整中）

○文科省 保護者のつきそいに関する実態調査について（調整中）

○保護者からの報告

- ・岡山市立小学校普通学級児童の保護者より
- ・大阪市立小学校特別支援学級児童の保護者より
- ・東京都公立小学校特別支援学級児童の保護者より
- ・新潟県立特別支援学校高等部生徒の保護者より

○障害当事者からの報告

○シンポジウム

シンポジスト：保護者、障害当事者等で調整中

コメンテーター：尾上浩二

（DPI 日本会議・内閣府障害者施策アドバイザー）

閉会：主催者より閉会の挨拶

◆お問い合わせ：特定非営利活動法人 DPI 日本会議事務局

（担当）殿岡 翼（とのおか つばさ）

崔 栄繁（さい たかのり）

住所：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階

電話：03-5282-3730 / Fax：03-5282-0017

Eメールアドレス：sai@dpi-japan.org

◆共催

- ・バクバクの会～人工呼吸器とともに生きる
- ・呼ネット～人工呼吸器ユーザー自らの声で～

◆後援

- ・認定 NPO 活動法人 フローレンス